

## 令和5年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立蓮沼中学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・第1学年では、昨年度重点を置いた「言葉の特徴や使い方に関する事項」「話すこと・聞くこと」の領域において、目標値を上回った。
- ・第2学年では、昨年度重点を置いた「読むこと」の領域において、目標値を上回った。
- ・第3学年では、昨年度重点を置いた「読むこと」の領域において、目標値を上回った。

#### (2) 課題

- ・基礎的な知識・技能の定着
- ・主体的に学習に取り組む態度の育成

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率（経年比較）

	令和5年度結果	令和4年度結果	令和3年度結果
第1学年	目標値を6.9ポイント上回った。	/	/
第2学年	目標値を0.6ポイント下回った。	目標値を2.6ポイント上回った。(第1学年時)	/
第3学年	目標値を3.3ポイント上回った。	目標値を4.6ポイント上回った。(第2学年時)	目標値を1.1ポイント上回った。(第1学年時)

#### (2) 分析（観点別）

##### ① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を6.2ポイント上回っており、区・全国の平均も上回っている。	目標値を7.3ポイント上回っており、区・全国の平均も上回っている。	目標値を5.9ポイント上回っており、区・全国の平均も上回っている。

##### ② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を3ポイント下回っており、区・全国の平均も下回っている。	目標値を1.6ポイント上回っているが、区・全国の平均を下回っている。	目標値を3.8ポイント下回っており、区・全国の平均も大きく下回っている。

##### ③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を6.3ポイント上回っており、区・全国の平均も上回っている。	目標値を0.3ポイント上回っており、区の平均も上回っている。	目標値を7.2ポイント下回っており、区・全国の平均も下回っている。

### 3 授業改善のポイント（観点別）

#### （1）第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
既習の漢字をくり返し復習する機会を設け、確実な定着を図る。また、文法・語句に関する学習を丁寧に行う。	「話すこと・聞くこと」の領域に重点を置く。特に、意図に応じて質問を工夫する力や自分の考えが伝わる表現を工夫する力を育成する。	学習意欲を高める教材及び授業展開の工夫を行う。タブレットを適切に活用し、生徒が主体的に取り組める学習課題を作成する。

#### （2）第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
既習漢字の復習を継続的にを行い、確実な定着を図る。また、文法及び歴史的仮名遣いの基本的な学習や小テストを実施するなどし、基礎の定着を目指す。	「書くこと」の領域に重点を置く。作文の授業を継続的にを行い、条件に従って自分の考えを明確にして書く力を育成する。	興味をもって粘り強く学べる教材の工夫を行う。タブレットを活用しながら自分の考えを深めたり、伝え合ったりする機会を設定する。

#### （3）第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
文法・語句に関する学習を丁寧に行い、特に、用言の活用の学習をくり返し行う。また、漢字テストを定期的に行い、既習漢字の確実な定着を図る。	「読むこと」の領域に重点を置く。特に、文章と図表を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈する力の向上を図る。	これまでの学習を振り返る機会を多く設定する。タブレットを効果的に活用しながら国語への関心を高めていく。また、上級学校進学に向け、粘り強く学習に取り組む態度を養う。